

# 市議会だより おおまち

187号

令和4年8月1日発行

6月定例会号



議会だよりライブラリーで過去の  
議会だよりも見ることができます

特集	市の仕事をチェック！	
	令和3年度事業選定結果……	2～3ページ
	議会のしくみ……	4～5ページ
	みんなのひろば……	20ページ



## 木崎マスの放流

東海ノコで木崎マス(固有種)を、  
地元子供会が放流しました。  
今後の地域づくりに期待します。

撮影者：平林編集委員

# 令和3年度事業の成果と課題は！

ここに注目！

## ■評価対象とした7事業の概要

### 第1分科会(総務産業委員会所管)

#### 各議員 注目の視点

人口増対策の効果を検証する。

人口減少にブレーキをかける重要な事業。転出抑制は対策をしているのか、空家改修事業はどう進んだのか。

コロナ禍において、移住相談、移住者が増えている。特に住居に関しては、更なる空家バンク・物件情報の提供が重要である。

中心市街地の活性化は「民」だけでも「官」だけでも実現できない。新たなこの事業の取り組みが、市の活性化にどんな効果をもたらしているのか検証する。

中心市街地の衰退がひどい。

中心市街地活性化のための事業。どのような意見がでて、どのような取り組みをしてきたのか、そして、まちづくりに向けた人材育成にどう繋がっているか検証する。

この一年、エリアプラットフォーム(※1)の構築を掲げ、どのくらい進んだのか検証する。

コロナ禍により観光スタイルは変わってきている。観光資源の磨き上げはできているか。

特定財源を活用しているが、一般財源からの支出も多額である。検証が必要。

助成金支出は効果的か検証する。

### ■定住促進事業

住みたくなる、住み続けたいまちへ



コロナ禍への対応「オンライン移住セミナー」

### ■官民連携まちなか再生推進事業

公・民・学連携エリアプラットフォームを構築し、新たなまちづくりの推進を図る



官民交えた話し合いで中心市街地の将来像を描きます

### ■着地観光充実事業

観光案内や宣伝等の充実

## ■事務事業評価実施

9月の決算審査に向け、今年度の決算審査特別委員会が設置されました。

この特別委員会では、昨年度のお金の使い道を審査する決算審査とあわせ事業の成果を評価する事務事業評価を行います。事務事業評価にあたり、170の政策的事業のうち、特に検証が必要と考える事業を分科会ごとに選定しました。各事業の評価と決算の審査内容については、次号でお伝えします。

### 第2分科会(社会文教委員会所管) 各議員 注目の視点

#### ■がん検診事業

早期発見や正しい知識の普及啓発

三大疾病であるがんの治療において、早期発見は重要である。人口のボリュームゾーンが、がんリスクの高い年齢であることから、事業について詳細を見る。

検診事業によるがん抑制効果を検証する。

がんの死亡率が高まる中、がんの早期発見のために多くのがん検診を行い、がんの死亡率の低下につなげる。

#### ■総合福祉センター管理事業

誰もが安心して利用できる施設の運営

指定管理先の委託料の内容について調査する。

内容がいまいち不明。明細確認や、市民ニーズにあっているか確認する。

指定管理されている福祉センターの現況を調査する。

#### ■おいしい給食費

安全安心な学校給食を



おいしい給食を食べれば子供たちも笑顔

給食の公会計化という大きな変化があった。実施してみて効果はどうか。

公会計の状況、コロナ禍によって仕入れの状況などを検証する。

地産地消の食材を使った給食の充実が図られているか検証する。

#### ■スポーツ振興事業

スポーツを通じた市民の健康増進と競技力の向上を図る



バランスボールを使った体幹トレーニングの様子

令和2年度はコロナ禍でイベント等も行えず、予算に対して決算は半分弱となった。令和3年度はそれに比べるとイベント等行われたようだが、コロナ禍の中での取り組み状況を見る。

補助金の効果検証とJFAこころのプロジェク委託料の効果検証をする。

#### ※用語解説

※1 エリアプラットフォーム……市市区町村、まちづくり会社・団体、自治会、町内会、商店会、商工会議所、地権者等の他、学識者などの参画や支援を得て設ける協議組織。

決算審査特別委員会での審査を経て最終評価決定！ → 審査結果は次号！

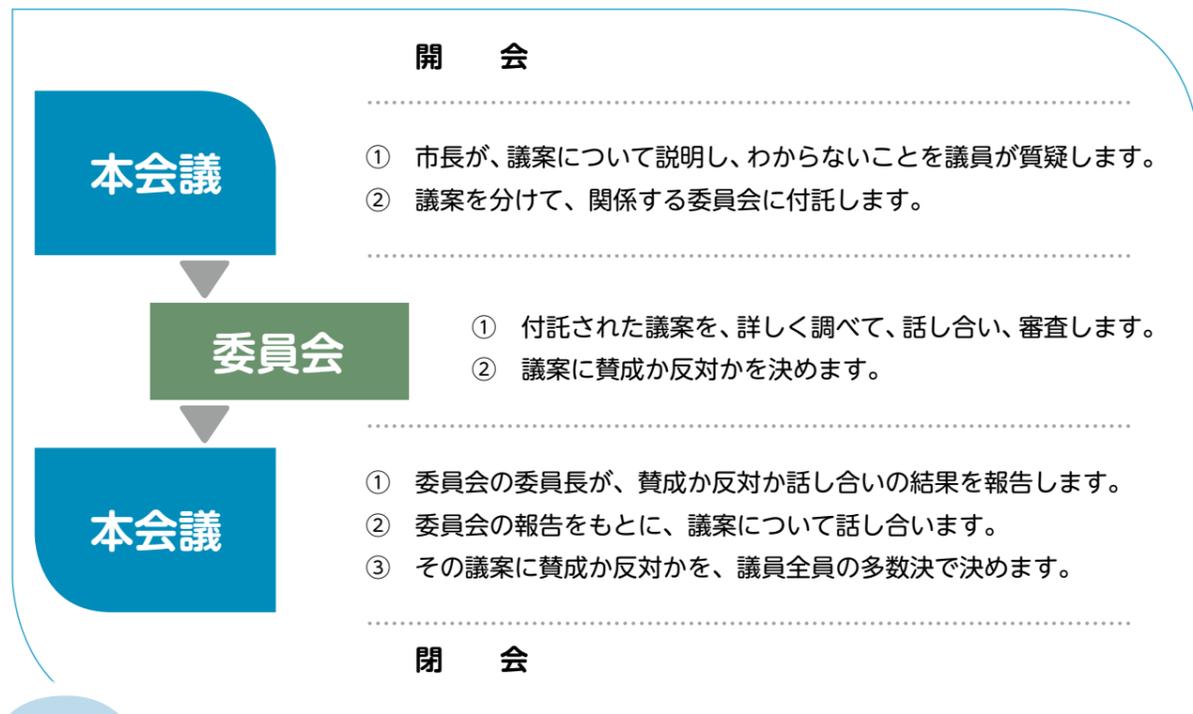
# 新有権者にもわかりやすい

# 議会のしくみ

市議会や議員はどんなことをしているのか、その仕組みや役割について概略をわかりやすく紹介します。

## 6 議会は何をすところ？

議案とは、市の予算やきまり(条例など)を決めるとき、議会に提出する議題のことです。定例会では「本会議」と「委員会」等があり、議案について、慎重審査かつ白熱した討議を展開し、賛成・反対を決めます。

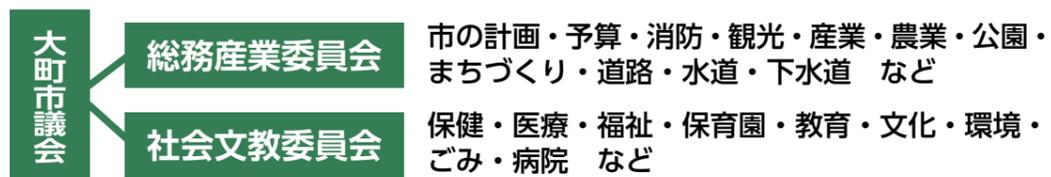


## 7 どんな委員会があるの？

提出された議案などを審査するのが委員会です。大町市議会には「総務産業委員会」「社会文教委員会」の2つがあり、この2つを常任委員会といいます。

その他に、「議会運営委員会」や、必要なときにおかれる特別委員会があります。

### 2つの委員会と、担当範囲



## 1 議会は何をすところ？

議会は、「住みやすい大町市をつくるため」に、市民の皆さんから出された意見を聞いて、市の仕事の内容や、それに必要なお金の使い方、市のきまりについて、良いかどうか話し合い、決めるところです。



## 2 なぜ議会があるの？

大町市には約2万6000人の市民が住んでいます。でも、大町市を良くするために全員が集まって話し合うことはできません。そこで、市民の代表者を選び、代表者が集まって会議を開き、話し合いをします。この市民の代表者を「市議会議員」といい、市議会議員の集まりを「市議会」といいます。



## 3 市長と議会はどのような関係なの？

市長は公約をもとに政策を決めていきます。政策を実行するにあたり、方法や予算等を議会に認めてもらう必要があります。議会と市長は独立していて、お互いに意見を出し合い、市民のために仕事をしています。



## 4 市議会がないとき、議員は何をしているの？

議員は市民の代表者です。市民の皆さんから意見を聞いたり、他のまちへ行き、調査・研究をしたり、大町市の課題を解決する方法を考えています。



## 5 議会はいつやっているの？何をしているの？

議会には「定例会」と「臨時会」があります。定例会は、毎年、3月・6月・9月・12月の年4回開かれます。臨時会は、必要に応じて開かれます。議会では、議員が一般質問や議案の審査をします。議員が、市の行っているいろいろな仕事について、疑問をぶつけ、市長や市の担当者が答えるのが一般質問です。



一般質問は「代表質問」と「個人質問」があり、代表質問には、各会派の代表が行う「会派代表質問」と、委員会の代表が行う「委員会代表質問」があります。

中心商店街活性化サイクルの構築を急げ



総務産業委員会

傳刀 健

持続発展させるための戦略は

答 まちづくりに取り組む「ひとづくり」を推進していく



きれいに整備された街中公園。大型連休中でも人通りが少ない

**Q** まちづくりにあたり、市民の声を聴くための場はあるか。

**A** 関係団体や地域インタビュアーで聞いてきた。100人衆会議では世代職業に関係なく、まちづくりの想いやアイデアを聞いている。

**Q** 統一景観やテーマ、大町ブランドの考えは。

**A** 市のイメージを多くの人に具体的に持ってもらうためには、統一景観やテーマを設定することは有意義である。まちの将来像や大町ブランドについて、様々な方から意見を聞きながら研究していく。

**Q** みずのわプロジェクトと市街地活性化の関係は。

**A** 100人衆会議の中でも「水」に着目した振興策についての意見は出ている。まちのイメージ戦略に「水」を位置づけ、事業を進めたい。

**Q** 明治21年までであった町川を復活させる考えは。

**A** 町川の復活は、市のイメージアップにもつながる要素と考える。道路管理者の大町建設事務所をはじめ、地元住民と意見交換しながら方策を研究する。

**Q** ポケットパークや駅前公園の目的と活用方法は。

**A** まちの景観向上とともに、市

民や観光客等の憩いの場であり、交流の場である。

**Q** 町川や公園を作ることで目的ではない。経済活性化のために、「みず」を売るなら、市民の水意識を高めることが必要。

水メーカーの協力を得られないか。

**A** 既存店舗、小売店との競合が生じないかが課題。既存の飲食店の中には、水メーカーの商品を提供する店舗も増えてきている。

**Q** 本通りアーケードの改修に森林環境譲与税を財源として、市産木材を利用することはできないか。

**A** 譲与税を活用することはできないが、存続の是非や改修後の維持についても検討する必要がある。

**Q** まちなかを目的に合わせゼーニングすれば、事業者・利用者のニーズに沿えるのではないか。

**A** 利便性が高まり、競争力や収



公園を利用し、どのように人の流れを作るのが重要

益に相乗効果が生まれることが予想される。用途地域の再編を含め検討を進める。

**Q** まちなかの課題を結び付けると一連の衰退サイクルが出来上がっている。活性化サイクルに変換するため、特に力を入れるべきはどこか。

**A** 課題解決には市民との協働が不可欠であり、まちづくりの原点は「ひとづくり」と考える。100人衆会議などを通じて着実に推進していく。



身近な大町病院の経営努力に地域住民の健康と安心が守られている

大町病院のコロナ対応と経営健全化に感謝



政友クラブ 山本みゆき

## 感染症指定医療機関の務めは

**答** 経営健全化のさなか感染症対応を果たした

**Q** コロナ禍での感染症指定病院としての務めはどのようなことであつたか。

**A** 経営健全化のさなかに発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、まさに災害に匹敵する

危機であつた。その中で院内に設置した新型コロナウイルス感染症対策本部会議において議論を重ね、通常診療も継続しながら、感染症対応も最善を尽くした。

**Q** 経営健全化計画は2018年度から2021年度を期間とされている。経営健全化への取組みとこれからの展望について伺う。

**A** 病床数の変更や、新たな施設基準の取得といった収益確保の取組み、また、給与や手当の削減、診療材料の見直し等、コスト削減の取組みを行った結果、令和2年度末には資金不足を解消し、令和元年度から3年連続で黒字を確保できる見込みとなつた。中でも職員の意識改革が見られたことが、健全経営に向けた大きな成果であつた。これからの展望としては本年3月に総務省より通知の「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に沿い、これまでの経営健全化計画を継続しながら経営強化プランを今年度中に作成する。



北アルプスと豊富な水。地域資源としてどこまで活かせるか

各事業は、点から線、線から面の視点で



市民クラブ 大原 富義

## 水に関する事業の相乗効果は

**答** ブランド力の強化が、観光・農業等の振興にもつながる

**Q** 大町市SDGS学習旅行誘致協議会の内容と目的は。

**A** 当市は、水を活かした学習旅行の素材があることから、22の団体等による新たな協議会を設立した。この協議会では、学習旅行のプログ

ラムやモデルコースを作成し、プロモーション事業や、関係者の現地視察等を実施する。目的は、学習旅行による子どもたちの資質・能力育成の実践の場と位置付けている。

**Q** 市が水に関して一番重点を置く事業は何か。

**A** 水のブランド化を図り、市の活性化につなげること。

**Q** 水の認識に関して、行政の思惑と市民の意識にズレがある。市民と共にまちづくりの考えは。

**A** 水に関連するシンポジウムやイベントの開催など、あらゆる機会を通じて周知を図り、理解が深まるよう取り組む。

**Q** 水をテーマにした各種事業の相乗効果は。

**A** 水を起点とするワーケーションの推進や学習旅行などにより、ブランド力が強化され、多方面への相乗効果につながる。

**Q** 各課で取り組んでいる事業に情報の共有化を図り、相乗効果を出すことが必要ではないか。点の事業から線、線から面にしていくことが大事ではないか。

**A** 産業間の相乗効果という面では大事な視点だと思う。他市町村の事例などを参考にしていく。

物価高騰からどのように  
市民生活を守るか



日本共産党大町市議員

平林 英市

## 消費税5%の減税を 国に求めよ

答 消費税10%の税率が  
妥当か国政で議論すべきだ

Q 物価高が市民生活を圧迫して  
いるが、困窮世帯への対応は何か。

A 生活困窮者支援金の緊急小口  
資金特例貸付金を8月まで延長して  
対応する。住民税非課税世帯に対し  
て、臨時特別給付金1世帯当たり10



国の減反政策に応じた、集団転作  
組合のそば畑

万円を2,914世帯に給付した。

Q 197世帯の申請がされてい  
ない。受給の徹底を図るため職員の  
家庭訪問や介護支援ヘルパーなどの  
協力を得たらどうか。

A 再度確認して対象者にもれな  
く支給できるように対応する。

Q 家計急変世帯への救済は。

A 対象となる世帯の把握は難し  
い。該当する方は福祉課に相談を。

〔水田活用交付金見直しは白紙撤回を〕

Q 政府は今年から、5年に一度  
も水張りしない農地を交付金の対象  
外とする方針を打ち出した。政府の  
減反政策に協力し、畑作にして野菜  
やそば転作組合を立ち上げた農家の  
救済をどうするか。

A 転作を目的とした制度である。  
その観点から補償を継続すべきだ。  
全国市長会で法制化を求めていく。

Q コロナ禍による米価下落の補  
償はできるのか。

A 収入保険は価格低下などの減  
少分を補てんする。

Q 作付農家の減収分を収入保険  
ですべてが賄えるのか。

A 自然災害の収量の減収や価格  
低下の減収分の9割を保険で賄つ。  
収入保険の3割を市が補てんする。

職員数見直し前に、  
業務の見直し精査が必要



創生みらい

降旗 達也

## 持続可能な 市政運営のためには

答 市民の安心安全を守る  
ためにも職員の健康が大切

Q 昨年度の中途退職等の状況は。

A 定年前の退職者7人。1か月  
以上の療養休暇取得者は10人。

Q 女性活躍が言われる中、女性  
管理職等の早期退職等への対応は。

A 早期退職の相談等があった場



職員が輝けなければ「ひとが輝く  
信濃おおまち」の達成は不可能

合、事情を丁寧に聞き取り、人事上  
の配慮や職場環境の改善などにより  
退職以外の方法を選択できないか提  
案を行うなどの対応に努めている。

Q 長く働ける職場環境づくりは。

A 業務へのモチベーションの継  
続と職場環境の健全化が必要。職場  
環境の健全化については、職員一人  
ひとりの心理的な安全性の確保が重  
要。定期的な人事異動を伴う組織で  
は、一人で抱え込まず、課や係、役  
所全体で対応できる環境が大切。

Q メンタル関係で、長期休暇等  
を取得せざるを得ない状況をどう考  
えるか。復職へのサポートは。

A 今年度から庶務課職員係に保  
健師を一人配置し、心身の健康相談  
に、専門的な助言ができる体制を整  
備した。本年度中に「仮称」心の健  
康づくり計画」を策定し、メンタル  
ヘルス対策を一層強化し取り組む。

職場復帰については、職場復帰マ  
ニュアルにより段階的に復帰に向け  
た支援を行っている。

Q 長く働き続けられる方策は。

A 職員研修とともに、昨年度か  
ら、全ての新規職員に対し、年齢の  
近い職員を支援トレーナーに任命し  
業務内外の困りごと、不安なことを  
相談し、支援する制度を導入してい  
る。

毎年人口の1%増加(260人で未来人口維持を)



無所属クラブ  
大和 幸久

### 田園回帰1%戦略でまちづくり

答 先進事例を研究し、施策を充実させていきたい

Q 「毎年人口の1%・1000人に1人の定住増加をはかれば将来人口の安定化を達成できる」というプログラムがある。持続可能な地域社会研究所の藤山浩氏提唱で、すでに22市町村は安定化を達成している。



人口維持に向けた科学的な処方せんを市民に示すことが大切だ

大町市でもこのプログラムを採用して見ないか。

A 十分に研究に値すると考える人口安定化は毎年260人の定住人口確保で達成できる。

Q 令和2年大町市の人口は26,029人なので、1%相当は約260人で、これが増加目標になる。毎年この移住者を呼び込めれば将来人口の安定化、2万人台の人口維持が可能となる。移住者は、現在の取り組みでも令和3年度ですでに92人の実績がある。実現可能だ。大町市は自治体病院があり、出産から老後までケアしてもらええる強みがある。保育園や小・中学校の給食費を無料にして「安心して子育てできる町」をアピールすべきだ。

A 指摘の通りだ。安心して暮らせる地域に磨き上げアピールする。

Q かつて、国から消滅町村といわれた海士町では、2009年2,389人の人口が2044年には2,520人へ5%増加し、高齢化率は39%から23%へ、若い世代の定住が進み、小学生は103人から150人へ45%の増加。中学生は59人から84人へ42%増加見込みだ、大町市の取り組みを。

A 先進事例を研究し充実を図る。

ウィズコロナ時代に求められるのは大町



政友クラブ  
中村 直人

### 山と街を繋ぎ観光再生を進めよ

答 山岳観光は当市の観光振興の核。機軸として取り組む

Q 民間のアンケート結果から、観光地には、温泉・アウトドア・感染対策が求められている。「安全と「需用回復」両立の取り組みは。」「一人の感染者も出さなかった芸術祭での経験を活かし、誘客は官



アウトドア関係の出店が相次ぐ。山岳観光の勉強会等も開催

民連携で進める。黒部ダム竣工60周年・割引切符のウェブ販売、町中スリーププロジェクト、SDGs学習旅行の商品造成などに取り組む。

Q 当市が映画「流浪の月」の撮影場所となった今の時期を逃さず、観光誘客に活かせないか。

A 観光サイトやパンフレットを活用し、情報の提供に努める。

Q アウトドア需用に対し、当市の誇る山岳観光振興に力を入れる時。現場の山小屋への支援は。

A 市独自の支援も実施してきた。山小屋経営者会議などを通じ声を集め、助成事業・情報提供等を行う。

Q 駅前に「山の街」と分ける工夫が必要。観光協会を「登山インフォメーションセンター」と出来ないか。

A 専門職の常駐等を検討する。

Q 山と街を結ぶためにはカーポートやバスターミナルが必要。北高跡地、温泉郷、登山口での検討は。

A 短期間に実現は困難だが、大きな課題であり、研究して行きたい。

Q 高瀬渓谷は上高地に負けない潜在力がある。振興への考えは。

## 次ページも、一般質問

一般質問は市の行政全般に関して議員がその考えや意見を聞くものです。  
ここでは議場でのやりとりを要約してお伝えします。



北高跡地利用は市街地活性化の最後のチャンス

じんじゃ  
神社 まさゆき  
正幸

## 北高跡地住宅建設は市民参加で

**答** 用地取得の状況を見極め、市民参加の機会を設ける

**Q** 市は令和6年完成を目指し、市営住宅候補地を北高跡のみの利用で建設用地として発表をしたが、職員のみでの結論であり、市民参加や、説明責任を果たしてはいない。一番取得しやすい北高跡地ありきの



北高跡地は知名度や人口増を望める活用を市民参加で決めるべきだ

検討ではなかったのか、疑問が残る。

**A** 候補地選定は、関係課長の検討委員会で、基本条件・評価項目などを検討して、25箇所から6箇所に、最終的に北高跡地に設定した。今後、県からの取得が決まった段階で市民への説明責任を果たしたい。

**Q** 入居者にとって、北高跡地はベストなのか。

**A** 防災等、将来的に様々な都市機能も評価に加え検討した。

**Q** 跡地利用は、市のまちづくり、市街地活性化の最後のチャンスであり、将来50年の体系を考えたか。

**A** 25年後には当市の人口は1万7千人と推計されているが、人口密度の維持に寄与すると見込んでいる。

**Q** 北高跡地利用は、市存続の重大な懸案であり、市の知名度、人口増を望める活用を広く市民の意見を聞き、未来を見据えた計画にすべきだ。その観点から、企業の研究機関・大学のサテライトキャンパスの誘致などを、行政と市民の総合力で挑戦すべきではないか。

**A** 市営住宅建設は喫緊の課題であり、県との調整と併行し、敷地全体の利用計画の検討を進めていく。市民の意見を聞く機会をつくっていきたくと考えている。



加齢性難聴者の補聴器購入に補助制度創設を

みやた かずお  
日本共産党大町市議員 宮田 一男

## 補聴器購入に助成を

**答** 介護予防策として、他市町村の状況を見て検討する

**Q** 特定健康診査に聴力検査を導入することにより、認知症予防、健康寿命延伸、医療費抑制につながるがどうか。

**A** 実施は難しい。

**Q** 経済的理由で補聴器が購入で



「子ども医療費完全無償化」の実現を！

きず社会参加できない高齢者をなくす施策として、補聴器の購入に際し公的助成制度の創設はできないか。

**A** 高齢者の介護予防施策のひとつとして支援のあり方を検討する。

## 子育て支援について

**Q** 長野県は、今年度予算において、福祉医療費給付事業予算を増額し、これまで通院の場合就学前だった子ども医療費の対象年齢を、小学校3年生まで拡大した。これにより、大町市の負担が軽減される。県の制度改定に合わせて、今までレセプト代として自己負担を求めていた五百円をなくし、完全無償化できないか。

**A** 福祉医療制度はお子さんのほか、障がい者の医療費にも助成を行っているっており、制度全体のバランスを考えると困難。

## マイナンバーカードについて

**Q** マイナンバーカードと健康保険証の機能を併せ持つ「マイナ保険証」を4月から病院などで使った場合、患者が窓口で支払う医療費が増える。マイナンバーカードの推進に当たってデメリットもしっかり説明をしているか。

**A** 丁寧な説明に努める。

どうなる大町農業！



政友クラブ 一本木秀章

### 農業振興計画とはどんな計画

答 豊かな水を生かした農業・農村を守り育み 次世代へ

Q 大町市農業の目指すべき姿はどのような姿なのか。

A 劇的に変化する農業情勢に的確に対応するために、大町市の農業の将来像の実現に向けた7つの基本施策に基づき、具体的な個別施策と



大町産米粉は大町農業の救世主となるのか

目標値を定めていく。

Q 大町ブランドの戦略的展開は。

A 県農業農村支援センターや農協と連携し、地域ブランドとして高収益作物を導入する為、様々な支援策の充実強化を図っていく。

Q 農産物の輸出について。

A 今年、香港において大町産の米を大町の水で炊いたおにぎりを販売するおにぎり専門店を展開する。併せて当市の農産物などの販売を積極的に推進していく。

Q 地域おこし協力隊の採用は。

A 中山間地における農業分野での地域おこし協力隊の採用について研究を進めていく。

Q 食料自給率を上げるための、大町産米粉の取り組みは。

A ウクライナ情勢などの影響を受け、小麦粉の国際価格が上昇し、全国的に米粉の需要が高まっている。今後、県やJAと協議し、大町産米粉の生産について研究、検討していく。

Q 食料自給率を上げるために米や大豆、トウモロコシ、飼料作物を作付けする計画はあるのか。

A 現在、国において検討を進めており、国や県の情報に注視し、農業者に的確な情報を提供していく。

電気・ガス・食料品等の値上げが家計を直撃



政友クラブ 岡 秀子

### コロナ禍に加え物価高騰対応は

答 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

Q コロナ禍に加えて田安の影響もあり、急激な物価高騰となっている。国による低所得世帯の子ども一人当たり5万円の給付金に市として上乗せ加算は考えられないか。

A 低所得のひとり親及びふたり



料理に出番の多い品目の値上がりで今後も厳しい台所事情が続く

親の住民税非課税世帯に対して、5万円の給付に加え、市独自に5万円を上乗せし、児童1人当たり10万円を給付する。

Q 物価高が続くと実質的な賃金が下がり、景気回復につながらない物価抑制について市から国へ要請してはどうか。物価高騰に対し、市独自策も含めどう見通し考えているか。

A 今後の地域経済や市民生活に与える影響を的確に把握し、国や県の動向を注視し、市内の実情に応じた適時適切な施策を迅速に講じていく。国に対しては、6団体による要望活動を6月に行う。

Q 保育園や小中学校に通う子育て家庭の負担も増えている。給食等の内容や栄養価を保持した上で、給食費の保護者負担軽減はどうか。

A こめ油や玉ねぎ、ジャガイモ等野菜類も高騰し、現在の単価で給食水準の維持に支障をきたす懸念がある。国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担の抑制を図るため、本年度は単価を据え置くこととする。

他に、コロナ禍による小中学生の勉強への意欲。幼保小中連携への考え方。子宮頸がんワクチン接種等について質した。

次ページは、一般質問と意見交換会

一問一答形式で質問する議員1人の持ち時間は20分以内と決められており、行政側の答弁を含めると、50分程度となります。

4期目4年間の市政運営、達成度はどうか



政友クラブ  
おたけ まちこ  
大竹真千子

## 公約に則した 総合計画の進捗は

答 全事業、行政評価は概ね  
順調。産業振興はやや低調

Q 公約の達成度は。

A ひとを育む分野では、コミュニティスクール<sup>①</sup>の推進、魅力ある学校づくりを進め、芸術文化活動の支援、スポーツ環境の整備に努めた。産業振興では、自ら優良企業を訪問。



コロナにより低迷する市内企業への支援等、多くの施策が現在も継続中

経営人に直接要請し、飲料水や食品製造業の工場を誘致。移住定住政策では、他に先駆けて奨励策を創設し、若い世代の起業・創業の取組みを支援。大町病院は経営健全化を支援し、職員の皆さんの協力により、計画年を1年前倒しで資金不足比率解消を達成した。新型コロナウイルス対策では迅速なワクチン接種への取組み、事業者・生活困窮者の支援に努めた。

Q 福祉・子育て政策の達成度は。

A 福祉分野は介護予防に重点をおき、認知症予防や複合型体操教室の実施、通いの場となるサロンや各教室の開催など日常生活の自立を支援する事業を展開。認知症対策支援チームも設置。子育て分野は高校3年生まで医療費無償化を実現。出産祝金や子育て応援商品券の給付。子育て包括支援センター、こども家庭総合支援拠点の設置など、支援が必要な方々に対し関係機関の連携が密となるよう支援体制の充実に努めた。

Q 持続可能な大町市として存続していくために必要なことは。

A ひと・コト・ものを大切に磨き上げ、事業の選択と集中、最小経費で最大効果を発揮する意識を常に持つことと、今なすべきことを考え、責任と覚悟を持つことが重要。

松糸道路は必要だが、住民の納得を



無所属クラブ  
たかはし たし  
高橋 正

## 理解が必要 現道利用・土盛り構造

答 住民の理解のため、  
十分な説明を進める

Q 私は高規格道路賛成である。

地区住民からは、「今のままでは反対」の声を聴く。現道活用とはどのようなものか。また、現道利用の例が他地区にあるか。現道を使えば、地区住民の生活に影響があり、具体



現道利用では、地区住民との議論が必要 どうか？ 稲尾交差点

的な事例を調査すべき。

A 和歌山県に一部あると承知している。また秋田・宮城など、情報としてはあるが、詳細な状況は解らない。

Q 現道利用の細部が、地区住民に理解できない。トラクターの横断や、信号機はどうなるかなど、生活への影響はどうか。

A 現時点で、影響については説明が困難である。

Q 例えば、木崎湖トンネル北側、すぐに旧道から進入路がある。本線を高速で走ってくると極めて危険。切実に怖い問題である。どうか。

A 今現在、県がサービス速度の調査をしている。課題があることは認識している。沿線住民の安全対策をしっかりと示さなければならぬ状況である。これから詳細を地区民に示しながら、意見を丁寧に聞き取っていく。

Q ルート帯決定の前に、「土盛り構造ありき」・「現道利用ありき」は、手順が違つ。

A 今後平地区で説明会を行い、住民の疑問点に丁寧に答えていく。

物価高騰による市民への影響は想像以上だ！



公明党  
おおた 太田 しょうじ 昭司

## 物価高騰から 市民を守る具体策は

**答** 給食費の負担軽減、子育て世帯への給付を検討

**Q** 5月20日に市長に提出した物価高騰対策緊急要望でも訴えたが、給食費の負担軽減、子育て世帯・生活困窮世帯への支援を要望する。

**A** 学校や園の給食費の物価上昇分は市で負担し、また「一定所得以



好評だった昨年のプレミアム付き商品券「がんばろう大町応援券」

下のひとり親世帯「ふたり親の住民税非課税世帯」に国が給付する児童一人5万円に、市独自に5万円上乗せし給付する追加補正を予定。

**Q** 市民の消費を喚起するプレミアム付き商品券の発行を提言する。

**A** プレミアム付き商品券も含め、市内の消費喚起・経済効果に繋がる効果的な手法を検討する。

### 【男女共同参画について】

**Q** 女性の活躍推進のためには洗濯・料理・皿洗いなど「家事は女性が行うもの」という「男性の意識」が変わらないといけない。市は「男性の意識啓発」や「子どもへの男女共同参画教育」について、どんな取り組みを行なってきたか。

**A** 男女共同参画コミュニケーションによる地区ごとの学習会の参加者の4割は男性である。また市内では男性の料理教室も行われ家庭における役割分担意識も高まっている。学校における男女共同参画の取り組みについては、家庭科や体育の授業も男女合同、クラスの名簿も男女混合となっている。また道徳、体育や「総合の時間」でも「異性への理解や「互いを認め合う大切さ」について学んでいる。

## お知らせ

### 意見交換会を開催

令和4年3月17日(木)、美麻地区連合自治会・美麻地域づくり会議の皆様と意見交換を行いました。

意見交換会の依頼をいただいていたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期になってしまい、2年ぶりの開催となりました。

美麻地区の皆様からは、少子高齢化、人口減少の中の自治会運営、子育て支援、移住定住の促進、道路管理など様々な課題について、議会に対してご要望・ご意見をいただきました。

いただいたご要望・ご意見は行政に伝えていくとともに、総務産業委員会、社会文教委員会、調査・研究を行ってまいります。



3月17日  
美麻地区にて意見交換会を開催

次ページは、常任委員会審査報告と討論

議員が質した6月定例会

こんなことが決まりました！

議案第31号 一般会計補正予算(第2号)

■結果 賛成多数で可決

農業経営  
セーフティネット  
収入保険へ助成金

議案の概要  
自然災害による収量減少や価格低下など、収入減少を補填する保険制度の保険料に30%を助成。

委員会審査

Q 対象者はどのくらいか。

A 対象は21人である。

Q 農産物価格低下の影響は、規模にかかわらず農業経営を営んでいる人全員に及んでいる。対象は大規模農家のみであり、あまりに少ない。小規模農家を軽視しているように感じられるが、市の見解は。

A 小規模農家も農業を支えていることは承知しているが、今回は、大きな影響を受けている、農業を主たる事業としている人を対象としている。今後は情勢を見定め検討していく。

議案第32号 一般会計補正予算(第3号)

■結果 全会一致で可決

夏の仁科神明宮、  
秋の霊松寺、冬の温泉郷をライトアップ

議案の概要  
夜間観光コンテンツを充実させ、市内宿泊客や滞在時間の増加、消費の拡大を図る。

委員会審査

Q ライトアップの設置期間は。

A いずれの場所もそれぞれ7日間程度設置する予定である。

Q ライトアップによる効果はあるのか。

A 令和元年度に霊松寺のライトアップを行ったところ、観光客のみならず市民にも好評を得た。市内の魅力再認識にもつながった。直接の経済効果は積算していないが、今回は他のイベントとタイアップしながら効果を上げたい。

秋の霊松寺



子供の成長を支援する特別給付金

議案第32号  
一般会計補正予算(第3号)

■結果 全会一致で可決

子育て世帯への  
特別給付金の  
支援

議案の概要  
物価高騰対策で、困窮世帯に支援。一定所得以下のひとり親世帯及び住民税非課税世帯のふたり親世帯に子供ひとり当たり10万円を給付する。

委員会審査

Q 子育て給付金制度は家計が急変した場合も対象となるのか。

A 家計が急変して、非課税世帯となる場合は対象となる。急激に家計が変化した場合は把握ができないため広報などで周知するが、該当すると思われる方は福祉課に相談をしてほしい。

議案の審査と採決のながれ

採決前に、議案に対する賛否について討論で意見を述べることが出来る。

本会議で議案の提案↓各常任委員会に付託(審査を任せる)↓委員会審査↓本会議で審査内容報告↓採決

# 討論沸騰!!

## 6月定例会最終日討論の内容を要約してお伝えします

討論は議案等の採決の前に、なぜ反対なのか、なぜ賛成なのか、議員個人の意見を表明し、意見の異なる議員に賛同を求めるために行われます。

### 議案第31号

令和4年度一般会計補正予算

#### 原案に反対

公正性を欠く一部支援は中止を

議案中の農業支援費157万円は21名の大規模事業者のみに支出される補助金だ。農業者全体が支援必要な時に不公正だ。市長選前のバラマキとの指摘もある。中止すべきだ。(大和 幸久)

#### 原案に賛成

緊急性のある事業に予算が必要

長引くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、物価高騰など社会情勢の変化は大きい。厳しい市内経済への手当や市民福祉向上のため、速やかな実施が必要な事業。(中村 直人)

### 議案第33号

令和4年度温泉引湯事業会計補正予算

#### 原案に反対

公正性を欠く一部支援は中止を

温泉引湯事業者6者に360万円の特別支援をする合理的説明がない。関係事業者皆が支援を求めている中で極めて不公正だ。市長選前のバラマキとの指摘もある。中止すべきだ。(大和 幸久)

#### 原案に賛成

温泉は観光振興に重要な資源

長期のコロナ禍で疲弊する観光業。ホテルや旅館に温泉を配る事業者の負担を軽減する減免は適切。(山本 みゆき)

### 陳情第8号

「無実である国民が、犯罪者とされ処罰されている」「現実を「命と人間の尊厳にふさわしい法律」にするための、「再審請求を求める意見書提出」について

#### 原案に反対

再審が保証される制度が必要

えん罪はあつてはならないこと。再審手続きは全面的な証拠開示の制度化。検察官の不服申し立てができない制度にすべき。この陳情の表現は適切でない。(大蔵 富義)

精査をして再度陳情を

「冤罪」は、深刻な人権侵害であり決して許されない。だからこそ、国にはしっかりとした意見書を上げるべきである。陳情者には精査した陳情を再度上げることを願う。(降旗 達也)

#### 原案に賛成

再審法改正を求める

袴田事件をはじめ再審無罪となった事件は、検察が隠していた証拠が明らかになり、無罪が確定した。不都合な証拠を検察は提出しない現状であり、すべての証拠の開示を義務付ける明確な法律の規定を求めている。当然な陳情だ。(平林 英市)

冤罪を無くすには、再審法改正を

身に覚えのない冤罪事件に巻き込まれないために、冤罪をなくし、冤罪に苦しむ方々の命と人権、人間の尊厳を取り戻すために明確なルールの確立が必要。(富田 一男)

### 陳情第11号

水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書提出について

#### 原案に反対

一部不採択との委員長報告に賛成

水田活用の直接支払交付金の見直しについて白紙化することは、これから拡充される部分も白紙化され、農業者には深刻な影響を与える。(一本木 秀章)

#### 原案に賛成

水田活用交付金廃止を撤回せよ

政府は5年に一回水田に戻さないと公金を出さない方針を打ち出した。市内でも、国の減反政策に協力して畑作に切り替え、野菜やそばの転作組合を作ってきた。交付金がなければ運営できない。白紙撤回の意見書を国に提出すべきだ。(平林 英市)

水田活用直接支払交付金見直しの白紙化を

水田活用直接支払交付金の交付要件に、5年に一度の水稲作付け要件を追加した。生産調整に協力している農家に混乱が広がった。見直しの白紙化が必要。(富田 一男)

補助金削減の口実では

水はけの良い土地を好むそばや大豆の土地に、突然5年に1度の水張の強制は総ての農業者の経営を行き詰まらせてしまう。白紙撤回しか解決の方法はない。(大和 幸久)

陳情第13号

松本糸魚川連絡道路に対する市民への周知と対話についての陳情

原案に反対

市民大半が望む早期実現！松糸道路

松糸道路の市民意識調査を行った。「早期実現」と「できるだけ早く」が7割超。市が専念すべきは、道路を市の発展にどのように活かしていくか具体的施策計画を立てることである。(傳刀 健)

1本のルートへと絞り込むことが必要

計画の不確定なことからの不安を解消するために、より具体的な説明と情報提供を強く要望する。(山本 みゆき)

より具体的なイメージ図を出すには時期尚早

現在の段階は、計画に懸念される不安や意見を伺う段階であり、誤解を招くような情報を出す時期ではない。比較評価後の絞り込みの段階で示すべき。(大竹 真千子)

原案に賛成

市民理解には、十分な情報公開を

市民の理解を得るためには、十分な情報公開が必要であり、曖昧な資料で説明会を繰り返しても不安を拡散するだけ。(宮田 一男)

長野県と大町市は誠実に説明を

安曇野市のルート案説明会では航空写真にルート図入れた鮮明な地図や動画映像を公表している。なぜ、大町市では実施しないのか。「情報隠しではないか」などの批判に誠実に向き合う姿勢が求められる。(大和 幸久)

陳情第14号

松糸道路木崎以北の計画に関する大町市の対応についての陳情

原案に反対

生活への影響を判断できる段階にない

木崎湖以北の建設については、県では2つの方法で検討中であり、生活にどう影響するのか判断できる段階にない。(大厩 富義)

沿線住民へ与える影響の有無は現在調査中のため現段階では判断できず

昨年12月に提出された同様の内容の陳情について、願意を汲み取った意見書を県と県議会に提出済み。(大竹 真千子)

住民生活への影響知るために旅行速度調査見守る

仁科三湖周辺の住民の不安はもっともだ。道路建設が与える、住民生活・環境への影響を知るためにも旅行速度調査の結果を待たなければならない。(太田 昭司)

原案に賛成

木崎湖以北の現道活用プランの提示を

松糸道路木崎湖以北の計画は、市街地区間と一体に、プランの提示を行い、地域住民の意見聴取を進めることが必要。(宮田 一男)

木崎湖以北の計画をまず示せ

木崎湖以北の現道利用区間の計画説明が、まったく行なわれていない。狭い地域で国道の拡幅などが住民にどの様な影響を与えるか、まず説明を尽くすべきだ。説明なしにルート決定などありえない。(大和 幸久)

陳情第14号原案に賛成討論

一般質問で、他地区における「現道利用」の説明を求めたら、市は「ケースはあるが、詳細は解らない。」と答えた。市に解らぬことが、議員や市民に解るはずがない。市民が市に説明を求める陳情は、極めて妥当である。(高橋 正)

# 令和4年6月定例会 提出案件の審議結果

議案・陳情の原案に対して「賛成は○」「反対は●」  
「一部不採択に賛成は△」で表示  
議長は議事進行のため「賛成」「反対」の意思表示はしない

## ◇賛否が分かれた案件

議案番号等	案件	日本共産	新緑クラブ	市民クラブ	政友クラブ				無所属	公明	無	結果					
		宮田一男	平林英市	大和幸久	高橋正	中牧盛登	大庭富義	中村直人	山本みゆき	大竹真千子	一本木秀章		岡秀子	二條孝夫	降旗達也	傳刀健	太田昭司
報告第13号	専決処分の報告について専第21号 令和4年度大町市一般会計補正予算(第1号)	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
陳情第8号	「無実である国民が、犯罪者とされ処罰されている」現実を「命と人権、人間の尊厳にふさわしい法律」にするための、「再審法改正を求める意見書」提出について	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	不採択
請願第9号	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書提出について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第11号	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書提出について	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○	一部不採択
陳情第13号	松本糸魚川連絡道路に対する市民への周知と対話についての陳情	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	不採択
陳情第14号	松糸道路木崎湖北の計画に関する大町市の対応についての陳情	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	不採択
議案第31号	令和4年度大町市一般会計補正予算(第2号)	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	令和4年度大町市温泉引湯事業会計補正予算(第1号)	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議事第8号	水田活用の直接支払交付金の見直しを求める意見書	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## ◇全会一致で可決・承認・同意・採択された案件

議案番号等	案件	結果
報告第4号	専決処分の報告について専第5号 大町市税条例等の一部を改正する条例	承認
報告第5号	専決処分の報告について専第6号 大町市都市計画税条例の一部を改正する条例	承認
報告第6号	専決処分の報告について専第7号 大町市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認
報告第7号	専決処分の報告について専第8号 令和3年度大町市一般会計補正予算(第15号)	承認
報告第8号	専決処分の報告について専第9号 令和3年度大町市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	承認
報告第9号	専決処分の報告について専第10号 令和3年度大町市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	承認
報告第10号	専決処分の報告について専第11号 令和3年度大町市公営簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	承認
報告第11号	専決処分の報告について専第12号 令和3年度大町市水道事業会計補正予算(第4号)	承認
報告第12号	専決処分の報告について専第13号 令和3年度大町市病院事業会計補正予算(第5号)	承認
報告第14号	専決処分の報告について専第22号 大町市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例	承認
議案第28号	大町市一般職の職員の給与に関する条例及び大町市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第29号	大町市特別職の職員の給与に関する条例及び大町市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
陳情第7号	消費税「適格請求書(インボイス)方式」の実施延期を求める意見書提出について	採択
陳情第10号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める意見書提出について	採択
陳情第12号	補聴器購入助成制度の創設を求める意見書提出について	採択
陳情第15号	令和4年度の米政策と国の食料安全保障に関する意見書提出について	採択
議案第30号	大町市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第32号	令和4年度大町市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議事第5号	消費税「適格請求書(インボイス)方式」の実施延期を求める意見書	原案可決
議事第6号	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書	原案可決
議事第7号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書	原案可決
議事第9号	補聴器購入助成制度の創設を求める意見書	原案可決
議事第10号	米政策と国の食料安全保障に関する意見書	原案可決

次ページは、追跡レポートのお知らせ

一般質問で「検討する」と答弁があったあの質問。その後の進捗はどうなっているのか追跡調査します。

## ① 住宅リフォーム促進事業 (安心・安全住宅リフォーム支援事業) (現在事業名)の拡充を

平成30年12月定例会の一般質問

**質問** 市内経済の  
活性化につながる

個人事業者の仕事を増やし、住宅改修の支援にもつながる重要な事業。

**答弁** 住宅対策の  
大きな効果がある

地域の活性化にも繋がっているが、時限的な事業と公平性の面から今後検討する。

**進行中** 経済効果が  
大きい事業

令和3年度においても経済波及効果は7倍の実績を上げている。

利用したい市民と事業者  
がもめている事業なので、  
希望者がいる限り拡充を  
すべき。



## ② 大町における水力発電は？

令和2年12月定例会の一般質問

**質問** 水力発電について

平地区籠川で水力発電計画が進行中とのことだが、現況はどうか。

**答弁** 2社から相談があった

1社は籠川上流部で導水管120m、発電量300KW。  
もう1社は導水管650m、発電量950KWの計画としている。

**休眠中** 将来の大町のため  
各界の知恵を

以前は相談があった。  
現在は事業者からの具体的な市への相談はない。

水力発電は重要だが、  
事業者の一時的な考え方では、  
漁協など関係者からの  
協力は得られない。



## ③ 市・5次総合後期計画に「ジェンダー平等」項目の追加を

令和4年3月定例会の一般質問

**質問** これからの「まちづくり」にあらゆる差別  
をなくす「ジェンダー平等」は欠かせない

市の将来計画に「ジェンダー平等」がない。安曇野市はあらゆる差別を禁止する条例を策定した。

**答弁** 「誰でも安心して暮らせるまちづくり」  
項目等で取り組む。  
ジェンダー平等の文言は使わない

文言としてジェンダー平等はない。「誰でも安心して暮らせるまちづくり」などを踏まえて取り組む。

**終了** 市民の声を聞き  
再検討

この事項について、  
市・5次総合計画後期計画の見直しの予定はない。

市の先進性が問われる問題。  
財政破綻寸前のアイスランドは  
ジェンダー平等の徹底で  
経済再生を実現した。



# 議会だより 表紙の写真を 募集します!

年4回(4月、7月、10月、1月の各下旬)発行の「市議会だより」をより親しまれる広報にするため、表紙の写真を募集します。



## 【募集する写真】

- 市内で撮影された四季折々の風景や、お祭り、地域行事などの各種イベント等での写真。表紙にふさわしい写真。
- ヨコ向き

## 【応募上の条件】

- 市内で撮影されたものに限りです。
- 撮影者自身で被写体ならびに掲載の承諾などを得てください。(人物の場合は本人、未成年者の場合は保護者、個人の所有物の場合は所有者、行事の場合は主催者など)
- 応募写真に関する著作権は撮影者本人に帰属しますが、必要に応じてトリミング処理等を行うほか、無償で市議会が使用することに承諾したものとします。
- 写真掲載については議会だより編集委員会にて審査のうえ決定します。
- 表紙として採用されなかった応募写真は、表紙以外の箇所で掲載することもあります。

## 【応募受付方法】

- 写真は、電子データで1枚につき1応募となります。
- 詳細については、事前に電話でご相談ください。  
(事務局直通TEL22-1139)

## ■ 次回9月定例会予定 ■

- 開 会 8月30日(火) 午前10時～
- 一般質問 9月7日(水)・8日(木)・9日(金)
- 最 終 日 9月21日(水) 午前10時～

## ■ 傍聴にお越しの際は ■

- 傍聴をご希望の方は議会棟2階の議会事務局で申込書をご記入ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクを着用ください。

インターネットと市ケーブルテレビで放送しています。録画・再放送もご覧いただけます。

🔍 大町市議会 議会中継

本会議の  
生中継

市内企業の  
新規就職者に聞く

議員が市民のみなさまの声を取材してつくるみんなのひろばです。大町市の企業にお勤めの、フレッシュな皆さんに、将来のこと、大町のことを聞きました。

- 1 将来の夢は？
- 2 初任給の使い道は？
- 3 大町のいいところは？



株式会社ピュアハウス

やまいたつき  
矢満田 竜樹さん  
大町市出身

- 1 仕事に早くなれて、一人前の大工になりたいです。
- 2 砥石を買って、母親の包丁を研いであげました。
- 3 山や木がいっぱいある自然豊かなところです。



ニチコン製箔株式会社 大町工場

やぐち りお  
矢口 莉央さん 松川村出身

- 1 自分の仕事を通じて社会に貢献したいです。
- 2 両親に身近に使うものを買いました。
- 3 山や景色がきれいで、自然が豊かなところ。会社から見える山がすきです。



大町商工会議所  
総務課

ほんどう はるや  
本堂 遥也さん  
大町市出身

- 1 大町市に貢献できる人材になりたいです。
- 2 両親と祖父母に贈り物をしました。
- 3 大自然の中で生活ができるところ。恵まれた環境だと思います。



長野県信用組合  
大町支店

でんどう せいらい  
傳刀 星来さん  
大町市出身

- 1 親孝行がしたいです。将来、両親を海外旅行に連れていくことが夢です。
- 2 両親と食事に行きました。自分の欲しいものも買いました。
- 3 一度大町を離れてみて、大町の人たちの温かさ、水と空気のおいしさを実感しています。

あとがき

宇宙が誕生して百三十八億年、地球の誕生が四十六億年前です。人類が誕生したのは、ほんの20万年前です。もし地球46億年の歴史を1年間に置きかえると、人類誕生は12月31日の午後11時37分となり、人類は地球史の中では生まれたばかりのニューフェイスです。その人類が地球を破壊しつつあります。地球の生物は最近の6億年間では少なくとも5回、大規模な絶滅を経験しましたが、自らの手によって初めて破壊する事になるかは、私たちの取り組みにかかっています。

環境破壊や、核戦争を食い止めるのは、いまを生きる我々人類の責務です。

(宮田 一男)

議会だより編集委員

【委員長】 高橋正 【副委員長】 大竹真千子 【委員】 傳刀健 太田昭司 宮田一男 平林英市 大厩富義